



社会福祉法人えどがわ 東小松川おひさま保育園

7月の園だより

令和8年6月30日



先日ダブルの台風が過ぎ去り、いよいよ夏の訪れも近いかなと思っていたのですが、引き続き台風の卵がダブルで発生とのニュースが出ています。また、大きな地震も続きそうですので保育園でも災害に対して十分な対策を心掛け保育を行っていききたいと思います。

さて、7月に入ると水遊びや夏祭りなど子ども達が楽しみにしている行事が続きます。5歳児を中心に子ども達自身で考え、主体的に準備が着々と進んでおります。今年度は、ひと味違ったお店屋さんになりそうです。品物を作っている過程を大切に、試行錯誤しながら準備をしております。どんな夏祭りになるのかとても楽しみです。

<エピソード>

ひまわり組のお友達が短縄跳びに挑戦していた時のことです。なかなか跳べなかったお友達が飛べるようになった報告を受けたり、跳ぶ回数が増え挑戦している姿を見て応援する子ども達に、心の成長を感じました。やってみようの気持ちや仲間を思う気持ちをこれからも見守っていききたいと思います。

副園長

7月の予定



7月の予定							1日(水) プール開き * 水遊びについては、6月17日に配信したお知らせにてご確認ください。 8日(水) 夏祭り * 全クラスで、手作りのお祭りを楽しめます。
日	月	火	水	木	金	土	
			1 プール開き	2 避難訓練	3	5	
5	6	7	8 夏祭り	9	10	11	
12	13 体育あそび	14	15	16	17 英語遊び	18	
19	20 海の日	21	22	23	24	25	
26	27 体育あそび	28	29	30	31 英語遊び		
8月の予定	* 5日(水)・・・避難訓練 * 10日(月)、28日(金)・・・英語あそび * 24日(月)、31日(月)・・・体育あそび * 31日(月)・・・プール納め						

家庭状況届について



6月29日(月)よりお配りしている家庭状況届の提出期限は、令和7年7月15日(水)必着です。期限までに提出できない理由がある場合は、事前に保育科保育係へご連絡をお願いします。

保育科保育係 TEL. 03-5662-0066(直通)

引き渡し訓練と

パパママ東京ぼうさい出前教室



東京都の防災事業「パパママ東京ぼうさい出前教室」が抽選で当選し、急きょ、引き渡し訓練に合わせて行うことになりました。教室では、家庭内備蓄の基本はローリングストックで、古いものから順に消費していくと良い、災害用のトイレの準備は必須で自宅の便座に専用のビニールをかぶせて使用する（7日分×家族数が目安）などのお話がありました。自宅で出来る防災・備蓄についてご家庭でもルールを決めておくとう良いですね。また、年に1度は必ず保護者の皆さまにも参加していただく引き渡し訓練を行うことになっています。大きな地震が来ると言われておりますので、保育園もしっかり備えていきたいと思ひます。ご協力ありがとうございました。

幼児クラス保育参観



5月～6月にかけて幼児クラスの保育参観を行いました。たくさんの保護者の方にご参加いただきありがとうございました。ひまわり組では、保育の中でお父さんのお仕事を紹介していただく場面もありました。参観に来た保護者と一緒に遊んでもらい、子ども達にとっても充実した時間を過ごせました。参観や面談はいつでも可能です。希望がある場合はいつでも担任にお声かけ下さい。

夏の過ごし方について



今年の夏（6～8月）の日本は、気象庁の季節予報で全国的に平年より気温が高い見通しとされており、特に東日本では猛暑レベルの暑さとなる可能性が高いようです。夏ならではの遊びも思い切り楽しめない状況ですが、いよいよ子ども達が楽しみにしている水遊び(プール)が始まります。夏を快適に、事故のないよう安全に過ごすための決まり事をお伝えします。

【戸外遊び・水遊び(プール)の中止判断基準】

- ・暑さ指数 31 以上は中止
(暑さ指数計にてプールやテラス、園庭の暑さ指数を測っています)
- ・水温(水温平均 24℃～30 度以下)+気温(27℃～35度)=65℃以上を目安に中止する

【水遊びのルール】

- ① 職員は水遊び開始前に AED 研修とマニュアルの確認を行う。(消防士による訓練実施済み)
- ② 必ず監視を立てる・・・江戸川区では、たらいに水を張った場合でも監視が必要となります。
(監視者は監視に専念し、子どもと遊ばないことがルールです)
- ③ プールの大きさ等を考え 1 回の入水は 15 名以下としています。そのため、全クラス 2 回に分けて入水するため、プールは週に 1,2 回程度、1 回の入水は 15 分以内としています。
- ④ 暑さ指数に加え、監視体制が確保出来ない場合は中止とします。
(監視 1 名、プール担当 1～3 名、室内担当 1 名、計 3～5 名の職員が必要となります)

※内閣府から出ている「安全ガイドライン」「学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き」を参考に判断基準やルールを設定しています。

上記のルールの中で実施する為、戸外遊びや水遊びを中止せざる得ない状況であるのが現状です。保育園は一度に複数のお子さんの着替え・シャワーを限られた人数で行っています。また、監視係やプールに入れないお子さんに付く保育士も必要となり、普段の活動よりも人員が必要になります。

安全を最優先にし、子どもや職員の健康に影響のないよう判断し、行っていきたいと思えます。ご理解をいただきますようお願いいたします。

幼児のプールについて

6 月の園だよりでもお知らせしました通り、幼児用のプールが老朽化により、塗装のひび割れと剥がれが多数見られ、業者による再点検を行ったところ、安全性の確保が大変難しい状況がわかりました。幼児のプール遊びにつきましては、テラスで大型のビニールプールにて行っています。ご理解とご協力をお願いいたします。

暑さ指数計→

